

がんの早期発見につながる検査に公費助成を

質問者 下野 義子

がんは2人に1人が罹患し、4人に1人が死亡するといわれる。町は、町民の命を守るため各種がん検診や受診勧奨を実施しているが受診率は伸び悩んでいる。より多くの方への早期発見、早期治療を進めるため、以下の早期発見につながる検査などに公費助成を行い、さらなるがん対策に取り組むべき。①ピロリ菌検査。②中学生のピロリ菌検査の導入。③PSA検査。④特定健診にPSA検査追加（有料）。⑤人間ドック。